

平成 30 年度 第 2 回 田辺市文化財審議会 議事録（要旨）

日時：平成 31 年 3 月 19 日

場所：田辺市文化交流センター「たなべる」 2 階 大会議室

出席委員 19 名

事務局 4 名

開会

教育委員会あいさつ

議事 ①壇塔さん（中辺路町北郡）の諮問について

申請書の承認、調査委員 3 名選出

②梵鐘（上秋津千光寺）の諮問について

申請書の承認 調査委員 2 名選出

③三栖組大庄屋眞砂家屋敷跡の調査中間報告について

調査委員より中間報告を行う

意見：史跡指定で進めているが、建造物も貴重であり、史跡を構成する建造物として選定ができればと考える。建造物も含めた指定であれば、その保存方法も検討が必要。

：建物は相当傷んでおり今後の維持管理は、地元では困難と思われる。

回答：今後、調査を進めるなかで検討をお願いする。

④「田辺市の文化財保護について」の提案について

意見等：

・指定に関して、一定の基準を設けるべきだが、地域性との兼ね合いも大事。

・指定の基準を見直すいい機会。

・指定文化財冊子の改訂については、オールカラー、指定理由等整理が必要。

・広範囲の提案であり、条例の把握も必要なため、今すぐの議論は難しい。

・具体化するためには事務局の体制強化が必要。

【事務局】専門職が不足している。増員の要望は継続しているが職員自体が減少し、どの部署も厳しい状況。今後の方向性を示していただき、悉皆調査等のバックアップもお願いしたい。

・検討会を作ってはどうか。

○審議会検討委員会（仮）の創設

委員 7 名

その他 ①オオダイガハラサンショウウオの県指定について

委員：三重県・和歌山県は種別指定、奈良県は生息地指定となっている。

②神島について

委員より。鳥の飛来防止のためのテグス張りを実施。アオサギ等が飛来している。

③木守の風穴について

調査委員より状況報告、次回審議会で資料を提出する。

④次会開催について

5 月～6 月を予定